



矢部中学校だより

FROM 矢部中

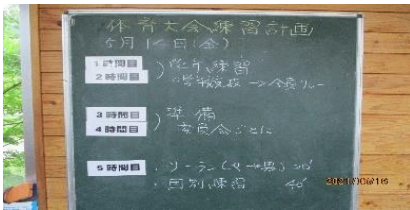
第2号(体育大会特集)

R3. 6. 4

<http://jh.higo.ed.jp/yabejh/>

5月16日(日)に実施された体育大会は、梅雨の合間をぬっての開催となりました。コロナに配慮しながらも、例年と変わらないプログラムで実施するように準備してきましたがあいにくの雨でプログラムを大幅に変更することになりました。

4月の家庭訪問期間から、3年生を中心に本格的な準備がスタートしました。4月26日(月)の4時間目には、結団式が実施され、各団のリーダー挨拶や体育大会テーマの「輝～まぶしい君が主役だ!!～」が発表されました。



体育大会練習計画掲示板



結団式 赤団



結団式 青団

5月8日(土)には、体育大会の環境を整えるためにPTA美化作業が実施されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のために、刈りばらい機をお持ちの方だけに作業をしていただき、後日生徒が草等の処理をしています。新しい形での実施のために、PTAをはじめ関係者の方には、ご迷惑をおかけしました。生徒は、美しくなった矢部中で気持ち良く体育大会ができました。



美化作業の様子



美化作業の様子



美化作業の様子

5月6日(木)からは、学年練習もスタートしました。5月11日(火)の予行練習では、課題も明確になり、各学年や学級で課題を克服しようとする姿がありました。生徒と教師がお互いに協力をして、体育大会をより良いものしようとする姿が見られたことに矢部中学校の素晴らしさがあると思います。



予行練習の様子



予行練習の様子



雨天時練習の様子

生徒は、中学生らしく爽やかで逞しい姿を披露してくれました。3年生は、中学校最後の体育大会でした。各種目でクラス・団が一体となって一生懸命に取り組む姿は、感動を与えてくれました。そして1・2年生は、この感動や成功体験をしっかりと目に焼き付けて、「新たな伝統」のバトンをつないでいくことを期待しています。

体育大会が終了し、解団式では生徒の充実した様子が伺えました。最後に各リーダーのコメントを掲載しました。

【体育委員長（高呂木 優伸）】

コロナ禍でも体育大会を実施していただきありがとうございました。今までで一番の思い出になりました。私は体育委員長として、青団団リーダーとして、みんなをどのように引っ張っていけるか考えながら取り組みました。特に思い出に残っているのは、リレーや学年競技を通してクラスの絆が深まったことです。はじめの頃の練習はみんな表情が暗かったけれど、本番に近づくと明るくなり、楽しくなり熱心に取組むことができました。みんなで何かのことに向かって思いを一つにして頑張ることの大変さや喜びを改めて感じることができました。次の合唱コンクールでもみんなと一緒に色々なことを乗り越えて頑張ります。



大会スローガン



青団絵看板



赤団絵看板

【赤団団長（上田 晃寛）】

団長を決めるとき「自分でいいのだろうか」という不安がありましたが、「上田くんならできる」とクラスのみんなに言ってもらえて「やってみよう」という気持ちになりました。赤団のみんなが応援など盛り上げてくれ、団全体が一丸となって戦うことができたことが一番印象に残りました。団体競技や他学年の競技で負けてしまったときも、みんなのプラスな言葉かけが増えたことで、団の雰囲気が良くなりました。自分が目指していた「笑顔で終われる体育大会」になったと思います。体育大会を通して、自分自身も状況判断の力が身についたので、中体連や合唱コンクールなどでもこの経験を生かしていきたいと思います。



1年生学年競技



2年生学年競技



3年生学年競技

【青団団長（眞原 礼）】

体育大会で一番思い出に残っているのは代表リレーです。負けてしまったけれど、みんなが励まし、慰めにきてくれて、本当にうれしかったです。また、学年競技でも練習当初は1周も差がついて負けていて雰囲気も悪かったけれど、ミーティングを行いみんなが前向きな意見をたくさん出してくれて、雰囲気も良くなっていました。そしてなんと本番では勝つことができました。1・2年生も青団を盛り上げてくれて、みんな楽しそうでした。青団団長になって、とても不安な体育大会でしたが、みんなのおかげで「団長で良かった」と思える体育大会になりました。今回の経験で、他の人の力を借りる大切さや仲間のありがたさを学び、人前に立つ苦手意識を乗り越えられ、自分の成長にもつながったと思います。みんなに感謝でいっぱいです。

体育大会当日は、グラウンドコンディションが悪かったため、矢部開発株式会社様よりいただいた山砂でグラウンドの整備を行いました。ありがとうございました！

